



余興で披露されたドジョウすくい

「敬老の日」が近づくと、新聞などには高齢者をキーワードにした記事が目立つようになります。市内には敬老の日「手作り」の敬老会を行って

地域力の魅力「手づくり」の敬老会

地域密着、身近な話題を体験取材!

まちかど

特派員だより

「敬老の日」が近づくと、新聞などには高齢者をキーワードにした記事が目立つようになります。市内には敬老の日「手作り」の敬老会を行って

ひよつとこ顔でドジョウすくいを踊る様子に観客は破顔一笑。また、コミュニケーションを楽しみ「現在が青春時代」と言わんばかりの笑顔で過ごす高齢者の皆さんの姿も見られました。



上尾地区
中澤 正俊さん

も聞きました。参加していたある女性は「長生きをして良かった。また、来年も元気で参加できるように健康に気を付け、毎日を楽しんで、長生きしたいです」と話してくれました。敬老会に立ち会い、ことわざの「老いてますます壮なるべし」になぞらえ、「老いてますます壮なる老後となりますように」というメッセージを、招待された皆さんに贈りたいと思います。

市民の情報交流スポット



おいでください

- 朗読発表会 (朗読の会たんぽぽ) 12月4日(火)10:00~12:00、市民活動支援センター 定員30人 当日 佐藤 090-6127 (22:00まで) **ひと言!** やさしく楽しい物語を心に響く朗読でお届けします。
- 明治維新150年☆ガッツリ日本史~近現代~ 12月8日(土)13:30~16:00(受け付け/13:15)、コミュニティセンター 定員40人 費用500円 12月7日(金)までに電話で 山本 090-5393-4158 (19:00以降) **ひと言!** 好評につき第2弾☆日本の今を知るにはやっぱりココ!
- 初めての書道教室 12月16日(日)10:00~12:00、文化センター 定員30人 当日 森 090-9347-1322 (20:00まで) **ひと言!** 誰

でも出来るやさしい書道。ハガキ半紙、道具の用意有。

いきいきサークル

- 花の丘 (社交ダンス) 毎月4回(火)①初級コース13:00~14:30②中級コース14:45~16:15、市民体育館 費用3,000円(入会金1,000円) 波田野 080-5460-2089 **ひと言!** 基本から指導。初心者、男性歓迎。無料体験あり。
- ピラティス・K 毎週(土)14:00~15:30、上尾丸山公園・大石公民館 費用2,500円 後藤 090-7826-7054 **ひと言!** 体幹をきたえるピラティスです。初心者も大歓迎。
- 吟道館流上尾吟詠会 毎月第1・3(木)13:00~16:00、谷津公民館 費用2,000円 小沢 0774-0596 (18:00以降) **ひと言!** 漢詩和歌など、年齢に関係なく楽しめます。初心者歓迎。
- 大石ダンススクール 毎週(水)19:00~21:00、大石公民館 経験者 費用3,000円(入会金1,000円) 白田 0781-

- 6139 (20:00まで) **ひと言!** スポーツダンス経験者、基本から親切丁寧に指導。
- レインボーキッズ 毎月2回(土)または(日)12:00~15:00、大石公民館 小学生2~5年生 費用1回300円(入会金500円) 伊藤 090-5547-8910 (17:00以降) **ひと言!** バドミントンをしてみませんか。
- 泉心流泉風会・詩吟教室 毎月第2・4(金)13:30~15:30、上尾公民館 費用2,000円 石塚 0772-5679 (20:00まで) **ひと言!** 日本の歴史や四季を詩吟で綴る楽しい教室。初心者歓迎。
- けいとだま 毎月第2・4(木)10:00~12:00、畔吉集会所 費用1,500円 古賀 0726-0859 (10:00~18:00) **ひと言!** セーター、ベスト、ベビー物などを楽しく編んでいます。
- 上平少年剣道クラブ 毎週(土)9:00~11:00、上平小学校体育館・上平中学校武道場 費用6,500円 植田 090-4826-8975 (22:00まで) **ひと言!** 剣道着・袴・防具の無料貸し出し可能です(先着順)。

定...定員 宛...対象 費...費用 持...持ち物 日...当日、直接会場へ 申...申し込み



写仏教室の皆さんが絵を描く熱心に

「原市のお不動さん」として知られる長久寺を訪れると、本堂の他に「長久寺学園講座室」もみじ庵「長久寺文庫」という表示や看板のある建物を目にします。

「お寺は、昔は寺子屋があったりして、元々地域に開かれた存在だったんです。そう教えてくれたのは、同寺住職の清水実雄さん。清水さんは、昭和52年から住職を務め、平成8、9年の改築を機に同寺に住んでいます。

「住み始めた当初は暇だったので、せっかくだから何かやりたかった」。その時思い浮かんだのが、生まれ育った桶川市の寺での思い出でした。「近所の子どもたちがやって来て、わいわい遊んでいた。そんな寺にしたかった」。

自らの性格を「好奇心旺盛」と語る清水さんは、本堂と境内を開放して、改築完成後の平成9年7月から地域の人たちと七夕祭りを続けています。また、「祭りの出店の道具を年に1回使うだけでは

スポットライト

～人・仲間～



清水

実雄さん

(原市北在住)

The life of a great person

地域に開かれた寺を続けて20年

子どもの居場所作りや写仏教室など現代版寺子屋を実践

もったいない」と、道具と物置を活用して休憩所「もみじ庵」を開店しました。「もみじ庵」は、知り合いから寄贈された本をもとに始めた「長久寺文庫」とともに、子どもたちの居場所となっています。

さらに、「楽しみながら仏様に親しんでもらいたい」と、自身が講師となり、「写仏教室」も始めました。元々建築士で、絵には自信があったという清水さんが手本を描き、2時間程度で描ける内容としました。現在は20人程度の生徒がおり、市民ギャラリーで作品展を開くこともあるそうです。また、10年ほど前からは、知り合いの住職を講師に招き、仏像彫刻教室も行っています。その他、仏教について分かりやすく説明した冊子『ほとけとくらす』を作成するなど、清水さんの活動は多岐にわたります。

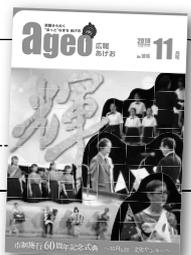
「自分では頑張ったという気はしない。いつもなんとなくチャンスがあって、運良くつながってきた」と語る清水さんの今後の抱負は、『ほとけとくらす』の続編を書きたい。仏教は生活に根付いているのに、今はその意味合いが分からなくなっている。仏教の意味合いを分かりやすく伝えていきたい。

そう穏やかに語る清水さんの寺は、今後も「地域のお寺」として親しまれ続けることでしょう。



「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は11月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



国民健康保険制度のおはなし

- 国民健康保険に加入してはいるものの、制度の内容がよく分かっていなかったのが、今回の記事はとても参考になりました。(60代男性)
- 説明がとところどころ漫画になっていて、とても分かりやすかったです。アッピーもかわいい！(30代女性)

国民健康保険は、市町村単位から県全体で支え合う制度となりました。これからも体調管理に気を配り、健康な生活を送りましょう。



上尾歴史散歩 国道17号バイパスの開通

- 上尾市民の生活に密着している、国道17号バイパスの開通記事は、とても興味を持って読みました。(40代女性)
- 国道17号バイパスの開通により便利になって、車で出掛けられるようになって良かったです。(70代女性)

普段何気なく使っている道路にも、さまざまな歴史がありますね。皆さんも身近にあるものの歴史を調べてみてはいかがでしょうか。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。